

日本保健物理学会 新 Newsletter 2017 年 10 月 11 日号

送信者:一般社団法人日本保健物理学会<exec.off@jhps.or.jp> 2017/10/11 12:59:30

日本保健物理学会 新 Newsletter 2017 年 10 月 11 日号

1. 学会関連情報

○学会ホームページをリニューアルしました。

<http://www.jhps.or.jp/>

○Joint ICRP-RERF-JHPS Workshop on Recent Progress in Radiation Dosimetry for Epidemiology and Radiological Protection

(2017 年 12 月 2 日 (土) 13:30~17:00、東京大学 工学部 2 号館 221 講義室)

プログラムがアップロードされました。参加申込み受付中。

<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/conv/page.cgi?id=52>

○企画委員会 2 件の論文紹介記事を新たに掲載 (10 月 3 日)

・紹介者: 中嶋純也、紹介論文: Yamaguchi et al. 福島第一原子力発電所事故で放出された放射性微粒子の内部構造の研究、Sci Rep 2016

・紹介者: 栗原雄一、紹介論文: Abe et al. 福島第一原子力発電所事故によって放出された放射性微粒子のシンクロトロン放射光マイクロビームを利用した複合 X 線分析によるウランの検出及び元素の化学状態分析、Anal Chem 2014

<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/news/page.cgi?id=78>

○第 5 回欧州 IRPA 会合 (2018 年 6 月 4 日~8 日、オランダ ハーグ) ←要旨投稿期限 11 月 1 日

<http://irpa2018europe.com/registration/call-for-abstracts/>

2. 関連する研究動向

○ICRP/ERPW2017 の最終プログラム (含: 口頭発表要旨) を公開 (10 月 10 日~12 日にフランスで開催)

<http://www.icrp-erpw2017.com/en/programme/18>

○米国放射線防護審議会 第 1 専門委員会 科学委員会 SC 1-25 草案

「最近の疫学研究の直線しきい線量なし仮説と放射線防護への示唆」公開意見募集 (締切: 10 月 16 日)

草案 http://ncrponline.org/wp-content/themes/ncrp/PDFs/Docs_in_Review/SC1-25_Council_review_9-15-17.pdf

解答用紙 http://ncrponline.org/wp-content/themes/ncrp/PDFs/Docs_in_Review/NCRP_Public_Comment_Sheet.pdf

○International Journal of Radiation Biology 誌 Bill Morgan 追悼特集号「生物学、疫学、放射線防護への示唆」を刊行

<http://www.tandfonline.com/toc/irab20/93/10?nav=toCList>

掲載論文のうち、下記2編は ICRP Task Group 91 関連

- ・ Roy Shore et al. Risk of solid cancer in low dose-rate radiation epidemiological studies and the dose-rate effectiveness factor.
- ・ Ruhm W et al. Biologically-based mechanistic models of radiation-related carcinogenesis applied to epidemiological data.

○JAEA-Technology 2017-019

2005年度から2015年度までの11年間に実施した大気拡散計算に関連する気象統計結果を取りまとめるとともに、気象要因に関連する大気拡散の特性について考察。

西村朋紘 他

<http://jolissrch-inter.tokai-sc.jaea.go.jp/pdfdata/JAEA-Technology-2017-019.pdf>

3. ニュースや社会の動き

○ICRP 90周年を記念して、FANRとDOEからの支援により、Publication 103が無料ダウンロード可に

(ICRP Publication 103: The 2007 Recommendations of the International Commission on Radiological Protection.)

<http://www.icrp.org/page.asp?id=362>

○JAEA 「大洗研究開発センター燃料研究棟における汚染について(第3報)」を原子力規制委員会に提出

<https://www.jaea.go.jp/02/press2017/p17092902/>

○原子力規制庁 平成30年度の安全研究重点テーマを公開

「科学的根拠に基づく合理的な安全管理の実現に向けた調査研究」

「原子力災害等における公衆防護の実践力向上のための調査研究」

(第6回研究推進委員会資料 10月3日開催)

<http://www.nsr.go.jp/disclosure/committee/yuushikisya/kiseikenkyuu/00000006.html>

○放射線審議会 眼の水晶体の放射線防護検討部会(第3回部会 10月5日開催)

水晶体の医療被ばく、防護めがねの遮蔽効果のバラツキ等について議論。

http://www.nsr.go.jp/disclosure/committee/houhasen_suisyotai/00000005.html

○米国放射線審議会が第1専門委員会の傘下に科学委員会 SC 1-25「Approaches for Integrating Radiation Biology and Epidemiology for Enhancing Low Dose Risk Assessment」を立ち上げ。

主な目的は、NCRP Report No. 171とNCRP Commentary No. 24の更新・拡張。初回の会合を2017年11月29~30日に開催予定。

<http://ncrponline.org/program-areas/sc-1-26/>

4. これからのイベント

- ICRP 放射性廃棄物の地表処分に関する ICRP タスクグループ97 ワークショップ 日英同時通訳あり
(11月6日 10:00~16:45、ザ・セレクトン福島)
<http://www.icrp.org/docs/ICRP%20Workshop%20Nov%202017%20First%20Announcement.pdf>

- 放射線安全フォーラム 第53回放射線防護研究会「プルトニウムに対する放射線防護について考える」
(10月21日 13:30~、千代田テクノル本社ビル2階会議室)
<http://www.rsf.or.jp/>

- 放射線計測研究会 第66回研究会「粒子線治療の現状と課題」「中性子検出器に関する最近のトピック」
(10月28日 13:30~、東急キャピトルタワー 4階)
<http://sites.google.com/site/radmeas/>

- 放射線教育フォーラム 公開パネル討論「エネルギー・放射線教育 in 愛知」-理科と社会科の授業づくりを考える-
(11月23日 13:00~17:30、名古屋大学東山キャンパス 工学部 IB 電子情報館)
<http://www.ref.or.jp/file/20171123.doc>

- 医療放射線防護連絡協議会 H29年度年次大会
(12月15日、島津ビル イベントホール：東京都千代田区神田錦町1-3)
<http://jarpm.kenkyuukai.jp/>

- 日本RI協会 放射線のリスクを正しく理解するための保健師を対象とした研修会
(11月13~14日、2018年1月29~30日、東京医療保健大学 国立病院機構キャンパス)
<https://jrias.smktg.jp/public/seminar/view/137>

- 厚生労働省 放射線の「見える化」・「体験化」を積極的に取り入れた教育の実施
「平成29年度東電福島第一原発廃炉等作業における被ばく低減対策強化事業」被ばく低減教育を開催
<http://jer.co.jp/news/1271.html>

- 日本リスク研究学会 第30回年次大会 「リスク学の再構築を目指して」
(10月27日~29日、滋賀大学彦根キャンパス)
<http://www.sra-japan.jp/SRAJ2017HP/>

- リスク分析学会アジア大会2018 (2018年3月13日~14日、関西大学高槻ミューズキャンパス)
発表申込期限 10月30日
<http://www.sra-japan.jp/SRAAsia2018/>

5. 公募情報、学生・ポスドク受入情報

○高エネルギー加速器研究機構 共通基盤研究施設 放射線科学センター 准教授1名（任期なし）

（締切：11月20日）

<http://www.kek.jp/ja/Jobs/ar117-4jyunkyoujyu-j.pdf>

○量研機構 放射線医学総合研究所 放射線防護分野における調査研究の企画や実施、収集した研究成果等の

とりまとめや発信を担当する任期制常勤職員（研究職）1名（10月12日締切）

http://www.qst.go.jp/Portals/0/pdf/recruit/JP/NIRS/29nirs_95.pdf

○国立環境研究所 福島支部又は資源循環・廃棄物研究センター 中間貯蔵における熱処理減容化技術に関する研究

研究テーマ型任期付研究員1名（締切：11月30日）

<http://www.nies.go.jp/osirase/saiyo/20170719-2.pdf>

○（公財）環境科学技術研究所 任期付研究員（環境影響研究）1名（締切：12月22日）

http://www.ies.or.jp/profile_j/profile108.html

○広島大学 ゲノム動態学・放射線生物学分野 助教（テニュアトラック）1名（締切：11月9日）

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/sci>

○東北大学金属材料研究所 附属量子エネルギー材料科学国際研究センター 准教授1名（締切：12月15日）

http://www.imr.tohoku.ac.jp/ja/news/open_position/detail---id-375.html

既発行の新 Newsletter はこちらです。

<http://www.jhps.or.jp/newsletter/index.html>

新 Newsletter にて発信を希望する情報をお持ちの方は、学会事務局へご連絡・お問い合わせください。

— —

【発行】一般社団法人日本保健物理学会

【編集】同企画委員会

【発信元】同学会事務局

TEL: 03-6205-4649 FAX: 03-6205-4659

E-mail: exec.off@jhps.or.jp

— —